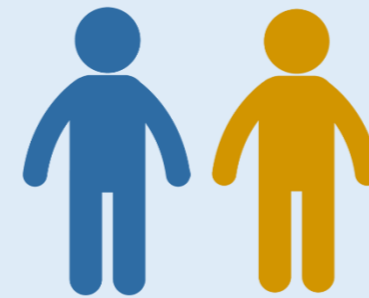


# 住民のみなさまにはがん検診があります

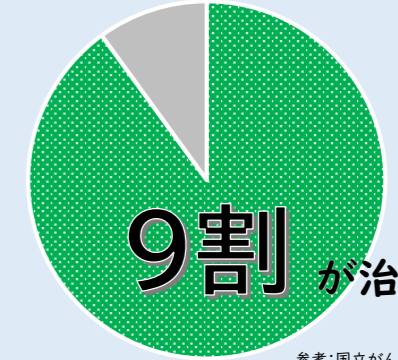
職場等でごがん検診を受ける機会のないかた、ぜひご利用ください。

**あなたの命を守るがん検診！症状がない今こそ、受けてください！**

日本人の2人に1人が  
生涯でがんになります。



早期発見・早期治療で



**9割**が治ります。

参考：国立がん研究センター がん情報サービス  
「がん統計」全がん 臨床進行度別生存率

多くの“がん”は、初期の段階では自覚症状はほとんどありません。

がん検診は無症状の段階での早期発見に、非常に有効です。

## “がん”になりやすい年代に合わせて市の検診があります

胃（胃部エックス線検査）・肺・大腸がん検診は1年に1回

胃（胃内視鏡検査）・乳・子宮頸がん検診は2年に1回定期受診を！

	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	～
子宮頸がん検診 (女性のみ)	20歳～偶数年齢になるかた (2年に1回)						
乳がん検診 (女性のみ)	40歳～偶数年齢になるかた (2年に1回)						
大腸がん検診	40歳～ (1年に1回)						
肺がん検診 結核健診	40歳～ (1年に1回)						
ABC胃がん リスク検診	● 40歳						
胃がん検診 (バリウム検査)	50歳～ (1年に1回)						
胃がん検診 (胃カメラ検査)	50歳～偶数年齢になるかた (2年に1回)						
歯周疾患検診	● 40歳	● 50歳	● 60歳	● 70歳			
骨粗しょう症検診 (女性のみ)	● 40歳	● 45歳	● 50歳	● 55歳	● 60歳	● 65歳	● 70歳

検診費用・申し込みの流れは中面へ

## たばこは様々ながんのリスクを高めます！

禁煙は、がんなどの最大の予防法です。  
あなたやご家族の健康のためにも禁煙をはじめましょう。

### 非喫煙者を1とした場合のがんによる死亡の危険度



資料：多目的コホート研究の成果 2016年12月(国立がん研究センター)

健康づくり推進課(元気プラザ)にて禁煙相談を実施しています。  
詳細は、健康寿命対策室(017-718-2912)へお問合せください。

### COPDの患者さんが

肺がんになる確率 **5倍**※1



COPD(慢性閉塞性肺疾患)とは、肺が壊れていく病気です。最大の原因は喫煙であり、喫煙者の15~20%がCOPDを発症します※2。主な症状としては、せき、たん、息切れです。

※1 生活習慣病の調査・統計(一般社団法人 日本生活習慣病予防協会HP)  
※2 一般社団法人 日本呼吸器学会HP

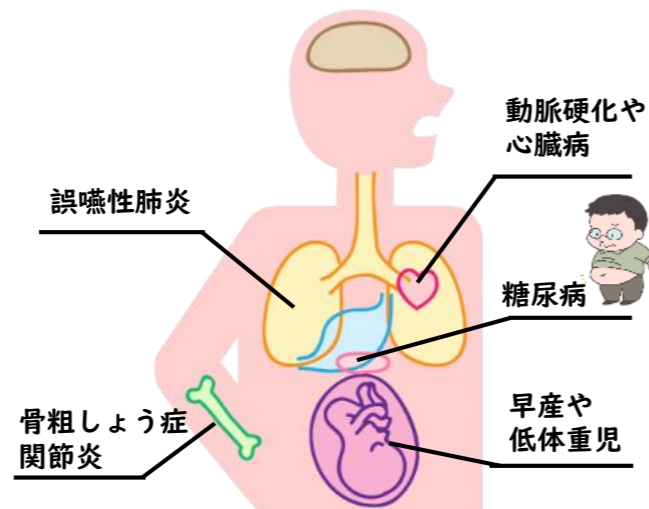
## 歯と口の健康は体の健康に影響します

### 歯周病とは

口腔衛生状態の悪化により、歯ぐき(歯肉)に炎症を引き起こして、歯を支える骨(歯槽骨)を溶かし、最終的には歯が抜け落ちてしまう病気です。

歯周病になると、歯周病菌が炎症をおこした歯ぐきの中に入り込み、血管を通して全身に運ばれ、動脈硬化、糖尿病などの生活習慣病に影響することがわかっています。

### 歯周病が全身に及ぼす影響



**お知らせ**

歯周疾患検診・後期高齢者歯科口腔健診を実施しています。  
対象者には個別に案内を送付します。

お口の中を健康に保ち、生活習慣病を予防しましょう！

### <問合せ先>

■健康づくり推進課(元気プラザ)

健康推進チーム 直通

電話 017-718-2918

集団健診・検診申込専用

電話 017-743-1745・017-743-1795

■健康福祉課(浪岡庁舎)

健康推進チーム

電話 0172-62-1114